

一次審査書類に関する質問・回答

8/25、26に受付けた質問は赤字

No.	質疑	回答
共通事項		
1	新たに設置する諸室の機能や規模も提案の範疇という理解で良いか。	貴見のとおりです。
2	「除去」しない施設をリノベーションする計画があるか。	リノベーションをする計画は現時点ではありませんが、合理的かつ経済的であれば、リノベーションを含めた提案をしていただいても構いません。
3	実施要綱別冊P16-審査時提出書類作成要領-1書類の提出及び取り扱い等-(3)その他 『記録する際には、様式3～7と様式8のPDFをそれぞれ1つのフォルダに保存すること。』と記載が有るが、様式3～7で1つのファイル、様式8で1つのファイル、計2つのファイルを1つのフォルダ内に格納するという認識で宜しいか。	様式ごとにそれぞれ1つずつのファイルとしてください。その上で、様式3～7と様式8をそれぞれ1つのフォルダに保存してください。
4	実施要綱別冊P17-審査時提出書類作成要領-2書類の作成における留意事項-(様式6)-(2) 『記載した主任担当技術者について、本業務の配置技術者として拘束されるものではない。』と記載が有るが、記載の有無にかかわらず本業務において協力事務所として依頼できるという認識で宜しいか。	「…として拘束されるものではない。」の記載は、一次審査書類提出時点で配置技術者が決定していない状況を想定しており、管理技術者及び建築（意匠）主任担当技術者以外の主任担当技術者を任意で記載いただくこととしています。 一次審査書類提出時点で各主任担当技術者が決定している場合はその範囲で記載してください。
5	様式3 実績や受賞歴は記載数が多いほど加点されますでしょうか。	作品や受賞歴について、記載数が多いほど評価するわけではありませんが、作品や受賞歴が複数あればそれぞれ4件以内で記載してください。
6	様式3 受賞歴のうち、特に評価する賞などありましたら開示いただけますでしょうか。	日本建築学会賞（（一社）日本建築学会）、JIA日本建築大賞（（公社）日本建築家協会）、村野藤吾賞（村野藤吾記念会）、AACAA賞（（一社）日本建築美術工芸協会）です。
7	様式3 手持ち業務量は監理業務も含まれますでしょうか。	監理業務も含めて記載してください。

一次審査書類に関する質問・回答

8/25、26に受付けた質問は赤字

No.	質疑	回答
8	様式6 各技術者『3件まで記入可』と記載がありますが、1ページに納まらない場合ページをまたいでよろしいでしょうか。	複数枚になっても構いません。
9	様式6 完了予定年月日は竣工年月日を記載すればよいか。	「現に従事している主な設計業務及び監理業務」欄における完了予定年月日について、設計業務及び監理業務の完了予定年月日を記載してください。
10	主任担当技術者（構造、電気設備、機械設備、積算）は協力事務所から配置することは可能か。	可能です。
11	様式6に記載のある分野以外に、本プロジェクトに必要と思われる分野で、任意に主任担当技術者を配置し、様式6に記載することは可能か。	記載いただいて構いません。
12	主任技術者については、様式6の欄を増やして分野などを追加することは可能とのことだが、分野を増やす場合は建築士資格の有無は問われないという認識でよろしいか。	追加する分野の主任担当技術者について、建築士資格の有無は問いません。
13	(様式5)「建築(意匠)主任技術者の代表作」について、こちらは前職の実績ではなく、あくまで現職における作品を提示するものと考えてよろしいか。	技術者の代表作であれば、現在の所属によるものに限らず、前・元の所属によるものでも構いません。
14	代表作は海外プロジェクトでも問題ないか。	問題ありません。
15	上限面積設定の根拠をご教示いただきたい。	長野県が所管する高等学校のうち、学級数や学科構成などについて類似する高等学校における施設規模を参考に設定しています。

一次審査書類に関する質問・回答

8/25、26に受付けた質問は赤字

No.	質疑	回答
16	耐火性能など求める仕様はあるか。	基本計画の前段階である現段階では、建築基準法で規定されている基本的な耐火性能を念頭に提案してください。伊那新校及び小諸新校の敷地は、防火地域ならびに準防火地域ではありませんが、既存の建物を残しながら建替えるために、具現化の段階では、特定行政庁等との丁寧な協議が必要となると考えています。
17	<p>【様式6】</p> <p>『同種・類似業務実績を優先して記入し、』と記載がありますが、同種とは『公共性を有する建築物（建築基準法別表第1（一）項、（二）項若しくは（三）項の用途に供する建築物）』を指すという認識で宜しいか。また、類似とはどのような機能を指すか。</p>	様式6には、公共性を有する建築物（建築基準法別表第1（一）項、（二）項若しくは（三）項の用途に供する建築物）を「同種・類似」として記載してください。
18	<p>【審査時提出書類作成要領】</p> <p>一次審査書類の作成における留意事項について、先行実施されました「松本養護学校及び若槻養護学校施設整備事業プロポーザル」の一次審査書類に関する質問・回答の内容は、本プロポーザルにおいても同様であると解釈してよろしいでしょうか。</p>	本プロポーザルでも同様に考えられる書類の記載方法等については、先行実施している「松本養護学校及び若槻養護学校施設整備事業基本計画策定支援業務委託プロポーザル」における質問・回答と同様と考えてください。
19	様式3 建築設計に関する受賞歴について、公共施設のプロポーザル選定の最優秀賞等の記載は認められるか。	業務の相手方の選定を趣旨とする賞でなく、竣工した建築物に対する社会資本としての評価等を趣旨とする賞について記載してください。
20	様式3、4について前職等での実績を記載することは可能か。可能な場合、実績を証明する書類等の提出は特に必要ないと考えてよろしいか。	技術者の代表作品であれば、現在の所属によるものに限らず、前・元の所属によるものでも構いません。またその場合、実績を証明する書類等の提出は不要です。
21	様式3「主な作品」、様式4「代表作品」、様式5「代表作品」、様式6「主要な業務実績」について竣工時期の制限は特にないと考えるよろしいか。	当該書類について竣工時期の制限はありません。

一次審査書類に関する質問・回答

8/25、26に受付けた質問は赤字

No.	質疑	回答
22	現地説明会への参加ができなかった。当日、見学可能であった校内の写真等を公開いただけないか。	別添「現地写真」をご覧ください。
23	提出するCD-Rの表面に組織名を記載して問題ないか。	記載していただいて構いません。
24	一次の提出書類の受付番号の記入欄は空欄で良いか。	空欄のままとしてください。
25	様式7【業務の実施体制】について ・上欄の注意書きを消しても宜しいか。 ・基本計画策定支援業務期間中についてのみ記述するのか。それとも実施設計までの期間を通して記述するのか。	注意書きは削除していただいて構いません。 また、「業務の実施体制」は基本計画策定支援業務について記載してください。
26	様式4【管理技術者の代表作品】、様式5【建築（意匠）主任担当技術者の代表作品】 ・外周の枠線を消しても宜しいか。 ・下欄の注意事項を消しても宜しいか。	外周の枠線及び注意事項について削除していただいて構いません。
27	提出物について、 （様式7）「業務の実施体制」に関しては、配布されているワードデータに記入し提出。 （様式8）「提案書」に関しては、A3横使いであればフォーマットは問わない。 以上のような考え方でよろしいか。 各様式の詳細（受付番号の記載、用紙四周の余白寸法）は統一されておらず、自由か。	枠線及び注意書きは削除していただいて構いませんが、受付番号欄は削除しないでください。 また、各様式への記載方法等については、実施要領（別冊）P別-17、18及び各様式の注意事項をご覧ください。
28	様式4及び5について 参加構成員同士が同じ実績を持っていた場合、様式4及び5で作品を重複して記載することは可能か。	可能です。

一次審査書類に関する質問・回答

8/25、26に受付けた質問は赤字

No.	質疑	回答
29	様式5「建築(意匠)主任担当技術者の代表作品」について、前職での担当作品を記載することは可能か。また、その際に管理技術者や主任技術者として従事している必要はないか。また、作品が新築ではなく改修でも問題ないか。	技術者の代表作品であれば、現在の所属によるものに限らず、前・元の所属によるものでも構いません。技術者の代表作品であるため、当該技術者は主体的に当該作品に関わっているものと考えられます。 また、代表作品は新築でなく改修したものでも構いません。
30	様式6「管理技術者・主任担当技術者」の業務実績欄において、前職での担当作品を記載することは可能か。また、その際に管理技術者や主任技術者として従事している必要はないか。また、作品が新築ではなく改修でも問題ないか。	技術者の代表作品であれば、現在の所属によるものに限らず、前・元の所属によるものでも構いません。技術者の代表作品であるため、当該技術者は主体的に当該作品に関わっているものと考えられます。 また、代表作品は新築でなく改修したものでも構いません。
31	実施要領(別冊) p.21 管理技術者の代表作品 管理技術者の代表作品はすでに基本および実施設計が終了し、現在現場が進行中の作品を載せてもよろしいか。その際、外観写真や内観写真に代わってパースを載せる形で問題ないか。	原則として竣工済の作品としてください。
32	実施要領(別冊) p.3 5.整備スケジュールについて 基本計画、基本設計、実施設計、建設(解体・外構含む)の現状の想定期間を1ヶ月単位で教えて頂けるか。	現時点で提示できるスケジュールは実施要領(別冊) P別-3のスケジュールです。
33	実施要領(別冊) p.3 5.整備スケジュールについて 補助金取得の想定はあるか。ある場合、工期の設定に関わる事項があれば教えていただけるか。	活用できる補助金は活用する予定です。 基本計画策定業務と並行して検討を進めています。

一次審査書類に関する質問・回答

8/25、26に受付けた質問は赤字

No.	質疑	回答
伊那新校に関する質問		
1	「除去」する渡り廊下の範囲に想定があれば教えてほしい。	施設整備に当たって除却工事に支障がある渡り廊下は除却する想定です。
2	伊那弥生ヶ丘高等学校は伊那北高等学校との統合後、解体する想定か。	後利用については未定ですが、現時点ですぐに除却する予定はありません。
3	提案書のテーマ①配置計画を検討するにあたって伊那新校の必要諸室リストがあればいただきたい。もしくは、資料7に記載のある諸室で新校に不要な部屋があれば教えていただきたい。	資料7に記載のある諸室の機能（例：室名⇒〇〇研（研究室）、機能⇒教師が授業の準備等で執務をする）は新校でも必要です。ただし、現地説明会における質問・回答No.2及び8に関しては当該回答によります。
4	予定工事費42億円は税込金額か。	税込金額です。
5	p別-3 7 建築計画についての「現状グラウンド側にある進入口」とはグラウンド北西のT字の交差点部分という認識でよろしいか。	貴見のとおりです。
6	配置図の縮尺が1/600とあるが、1/1200程ではないか。	ご指摘のとおり、配置図縮尺はA3の場合は1/1200です。資料2を別添のとおり修正しましたのでご確認をお願いします。
7	現状の普通科の通年の時間割を開示いただけるか。	時間割は公開できませんが、伊那北高等学校HPに掲載してある学校案内にある教育課程表を参考にしてください。 ○伊那北高等学校ホームページ https://inakita.ed.jp/
8	新設の普通科、特色科の時間割の想定などあれば開示いただけるか。 未定の場合、現状の普通科の時間割からどの程度変更になるか。	現在検討中です。
9	部活動の指導は教職員の方が行われているか。	原則は、教職員が指導していますが、一部外部指導者が指導する部活動もあります。
10	新設の普通科、特色科は単位制か。若しくは学年制か。	単位制です。
11	新設の普通科、特色科は2学期制か。	現在検討中です。（統合する両校の現状は2学期制です。）
12	新設の特色科は理数系に限らず文系科目に特化したカリキュラムもある想定か。	現在検討中です。

一次審査書類に関する質問・回答

8/25、26に受付けた質問は赤字

No.	質疑	回答
13	<p>【実施要綱別冊P3-6配置計画について】 『除却しない体育施設とどのように接続するか長期的な将来の建替え時期も見据えた計画となるよう考慮すること。』と記載が有るが、格技場、大体育館など、耐用年数を過ぎているものもあるように思われる。建て替え時期の想定などあれば教えて頂きたい。</p>	<p>概ね建設後60年経過した建築物を優先して建替えを進めていく予定です。</p>
14	<p>【高校改革～夢に挑戦する学び～実施方針P17】 通級指導教室や特別支援学校高等部分教室の設置はあるか。</p>	<p>現在のところ、設置の予定はありません。</p>
15	<p>【高校改革～夢に挑戦する学び～再編・整備計画【一次】P30-再編に関する基準等について】 『募集定員240人以上が望ましく、さらに規模の大きさを活かせる募集定員320人規模の学校の設置も目指す。』と記載が有るが、伊那新校において学級人数は30人～40人程度で変動するという認識で宜しいか。</p>	<p>1学級40名です。</p>
16	<p>【伊那新校現地説明会における質問・回答No.12】 『全職員が車で通勤しています。』と記載が有るが、伊那新校において、教職員数は何名程度の想定か。</p>	<p>伊那新校（全校24学級規模を予定）での職員数の想定はありません。参考に、現在の伊那北高等学校（全校18学級規模）の職員数は、69名です。</p>
17	<p>【伊那新校 現地説明会における質問・回答No.8】 『プール及び周辺施設は除却することとして構いません。』と記載が有るが、プール及び周辺施設とは、『プール』『雨天練習場』『外便所・プール更衣室・管理室』『プール用機械室』を指しているという認識で宜しいか。</p>	<p>貴見のとおりです。</p>
18	<p>【資料1_諸要件】 『全日制：8学級程度』と記載が有るが、8学級×3学年=24学級という認識で宜しいか。</p>	<p>貴見のとおりです。</p>

一次審査書類に関する質問・回答

8/25、26に受付けた質問は赤字

No.	質疑	回答
19	<p>【資料1_諸要件】</p> <p>諸要件に記載のない旧弓道場（敷地南西側）・駐輪場・ゴミステーション・清掃用具置き場は除去しない方針で宜しいか。</p>	<p>合理的かつ経済的に問題がなければ除却することとしていただいて構いません。除却する場合は当該機能を有する施設を整備してください。</p>
20	<p>【資料1_諸要件】</p> <p>除却した建物は同程度の規模で再整備という認識で宜しいか。</p>	<p>除却した建物の機能は残す場合、規模等は提案の範疇になります。</p>
21	<p>【実施要綱別冊P3-7建築計画について/資料1_諸要件/伊那新校現地説明会における質問・回答No.16】</p> <p>実施要項別冊P3に『大体育館、格技室は残す計画とする。また、これら周辺にある部室棟、合宿所も原則として残す計画とする。』と記載が有るが、大体育館と格技場以外の建物については、合理的かつ経済的に問題がなければ除却してよいという認識で宜しいか。また、除却した場合に当該機能を有する施設の整備する必要のない建物は、質疑No.2,8で回答いただいた『野球練習場』『プール及び周辺施設』以外にあるか。</p>	<p>貴見のとおりです。</p>
22	<p>【資料2_案内図・現況配置図】</p> <p>資料2_案内図・現況配置図と国土交通省の基盤地図情報とで大きくズレがあるようだが、計画に影響するので、既存建物と敷地境界の正確な位置の分かる図面を開示いただけるか。</p>	<p>縮尺と方位の記載に誤りがありましたので資料2の修正版を質問回答に併せて公表しました。</p> <p>位置については、修正後の資料2を正として提案いただくようお願いします。</p>
23	<p>【資料5_提案のテーマ（物語）/実施要綱別冊P3-7建築計画について】</p> <p>『図書館（メディアラーニングセンター）』『ゼミ室』『ラウンジ』『地域連携協働室』『上伊那共学共創コンソーシアムが実現できる施設』など室名の記載が有るが、必要諸室について想定している室や面積などありましたら開示いただけるか。</p>	<p>資料5については、あくまでも、生徒の高校生活をイメージしたもので、必要諸室やその面積については検討中です。</p>

一次審査書類に関する質問・回答

8/25、26に受付けた質問は赤字

No.	質疑	回答
24	<p>【資料7_伊那北高等学校教室配置】 『数学研』『国語研』『情報研』『地学研』『社会化研』はどのような用途で利用されているか。</p>	<p>教職員の教科準備室兼教科職員室として利用しています。</p>
25	<p>【実施要領（別冊）】 「6 配置計画について」の中に、「伊那北高等学校は生徒が通学を続ける（建設工事による支障が生じる場合はその限りでない）」とありますが、これは工事期間中に支障が生じる場合、伊那北高等学校の一部もしくは全部を別の敷地（例えば伊那弥生が丘高校）に移すことも検討できる、という理解でよろしいでしょうか。</p>	<p>貴見のとおりです。</p>
26	<p>【資料1】 諸要件で「新築する学校に求める機能」が明確に示されておりません。小諸新校と同様、除却予定の施設の機能、地域連携協働ができる機能については必要であると考えてよろしいでしょうか。除却予定施設の機能で整備不要なものがありましたら、ご教示ください。</p>	<p>除却予定の施設の機能、地域連携協働ができる機能については必要であると考えてください。 整備不要なものについては、「伊那新校 現地説明会における質問・回答」のNo.2及びNo.8のとおりです。</p>
27	<p>【資料2】 配置・案内図は100%（A3サイズ）で印刷した場合、記載縮尺（1：600）と不整合だと思われます。縮尺の正しい配置・案内図をご提供いただけますでしょうか。</p>	<p>資料2における縮尺及び方位を別添のとおり修正しましたのでご覧ください。</p>
28	<p>【資料2・資料4】 資料2と資料4で敷地に対する方位が異なります。資料4の方位が正しいのではないかと思われますが、方位の正しい配置図・案内図（資料2）をご提供いただけますでしょうか。</p>	

一次審査書類に関する質問・回答

8/25、26に受付けた質問は赤字

No.	質疑	回答
29	<p>【資料7】 図中に職員室がありませんが、教員は各教科の研究室・準備室にいて、教員が一同に集まる室はない、という理解でよろしいでしょうか。また、各教科の研究室では授業は行われていないと考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>現在は各教科の研究室・準備室に教員がおり、執務室として利用しています。また、研究室は基本的に執務室であり、授業は行われていません。</p>
30	<p>【資料1・資料7】 上記が正しい場合、新校においても教員は教科別に配置され、職員室は不要となりますでしょうか。 職員室が必要となる場合、想定教員数をご教示ください。</p>	<p>新校における執務室の在り方については、検討中です。提案の範疇とします。 また、伊那新校（全校24学級規模を予定）での教職員数の想定は現在ありませんが、参考までに、現在の伊那北高等学校（全校18学級規模）の教職員数は、教員60名（うち非常勤等6名）、事務職員9名、合計69名です。</p>
31	<p>p別-2に、「第二グラウンド予定地：現伊那弥生ヶ丘高等学校第二グラウンド」とあるが、開校後も利用予定か。</p>	<p>開校後も利用予定です。</p>
32	<p>校用技師室の利用人数、使用頻度はどの程度か。</p>	<p>伊那北高等学校では2名の職員が利用しており、基本的には作業するための機器が置いてあったり、着替えをする部屋となっています。作業自体は校用技師室の外で行っていることが多いです。</p>
33	<p>敷地東側のテニスコート、第2弓道場を除去し、建築の敷地とすることは可能か。可能な場合、敷地内に再整備する必要はあるか。</p>	<p>合理的かつ経済的に問題がなければ除去することとしていただいて構いません。除去する場合は当該機能について敷地内に整備してください。</p>
34	<p>敷地東側のテニスコート、第2弓道場の高さ情報を追加で頂くことは可能か。</p>	<p>正確な数値ではありませんが、テニスコートは1m程度、第2弓道場は60cm程度グラウンドより低くなっています。</p>
35	<p>資料1の除却予定の建築物と施設整備の方向性として、小体育館は除却とあるが、小体育館機能を有する施設の整備が必要と考えてよろしいか。</p>	<p>貴見のとおりです。</p>

一次審査書類に関する質問・回答

8/25、26に受付けた質問は赤字

No.	質疑	回答
36	現在のグラウンドの使い方として、部活で野球とサッカー等同時に複数の部活が利用するケースはあるか。それとも曜日や時間を決めて単独で利用されているか。	基本的には、日常的に複数の部活動が活動しています。 平日の放課後は、野球部、サッカー部、ラグビー部が同じグラウンドで練習しています。週休日等は、グラウンドを広く使えるよう、とくに野球部とサッカー部は時間をずらして練習しています。
37	伊那新校の学びについて実施要領（別冊）別-33に、普通科2校の統合（8学級程度）との記載があるが、1～3学年での学級総数が8学級という意味か。統合される各校の生徒数（R3時）は伊那北714人、伊那弥生ヶ丘652人となっているが統合後は生徒数を8学級程度まで絞るという理解で宜しいか。	「8学級程度」は1学年の学級数であり、3学年で24学級程度となる予定です。
38	車の出入りは正門・グラウンド北側の出入口の2カ所から可能か。	現在は敷地南側の正門、グラウンド北側の出入口の2箇所から車の出入りは可能です。
39	小体育館は解体後、新設の必要はないか。	小体育館の機能を有する施設の整備が必要です。
40	除却予定の小体育館の機能は新築する校舎にも同等の機能が必要であると理解したほうが宜しいか。	貴見のとおりです。
41	実施要項（別冊）の別-37(2)児童生徒等動線に「電車通学の生徒は、伊那北駅からのアプローチ（丘を上ってくる階段）を主動線として考える」とある。 この動線は、「山寺区集落の住宅間を抜け、未舗装階段を経て敷地東側の門（資料2校用技師室東側）へ至る経路」か。または、「山寺区集落の住宅間を抜け、舗装階段を経て同窓会館脇を抜け、正門へ至る経路」か。	現在の生徒の動線としては、挙げていただいた2つの動線をそれぞれ同程度の生徒が利用しています。

一次審査書類に関する質問・回答

8/25、26に受付けた質問は赤字

No.	質疑	回答
42	実施要領(別冊) p.33 伊那新校(伊那北高校と伊那弥生ヶ丘の統合新校)の施設整備 統合される2校がこれまでに実践してきた地域協働活動の具体例、あるいはそれらがまとまっているWEBページがあれば教えていただけるか。	各校のホームページをご覧ください。 ○伊那北高等学校 https://inakita.ed.jp/ ○伊那弥生ヶ丘高等学校 https://www.nagano-c.ed.jp/yayoi/
43	(資料2) 案内図・現況配置図 既存建物で、アスベストを使用している建物があれば教えて頂けるか。	現時点で分かっている範囲では、混合教室棟及び大体育館の外壁仕上塗材にアスベストが含有しています。
44	(資料2) 案内図・現況配置図 既存の小体育館の利用方法、また大体育館との利用方法の違い、利用頻度を教えていただけるか。	体育の授業や部活、集会で利用しており、授業では小体育館ではバドミントンなど、大体育館ではバスケットボールやバレーボールなどを行っており、利用頻度は各年度のカリキュラムによります。その他、小体育館では生徒集会、校長講和などを行っています。また、部活利用については、現地説明会における質問回答No.7のとおりです。
45	既存の校庭利用方法、利用頻度を教えていただけるか。	体育の授業と部活で利用しています。授業での利用頻度は各年度のカリキュラムによります。部活利用については、No.36のとおりです。

一次審査書類に関する質問・回答

8/25、26に受付けた質問は赤字

No.	質疑	回答
小諸新校に関する質問		
1	定時制1学級はどの学科か。	商業科です。
2	プールは残存の想定か。	プールは残す想定です。
3	第一体育館にステージがあると考えて宜しいか。	小諸商業高等学校の第一体育館にはステージがあります。
4	現在の小諸高校の校舎内で上足下足の区別はあるか。特に、音楽科棟は上足と下足どちらでの利用になっているか。	現在の小諸高等学校は、音楽科棟も含め全校舎で上下足の区別があります。
5	「除却」対象の第二体育館・卓球室・器具庫だが、除却の理由を教えてください。	新しい施設の建設にあたり、必要な建築面積を確保するために除却としました。
6	普通科の生徒の9教室(3学年×3クラス)は音楽科棟に含むということで良いか。その際、現在の小諸高等学校の音楽棟と同等な面積を確保するのが難しくなるが、練習室の数など調整するということが宜しいか。	関係諸室の調整は基本計画の中で検討することとしていますが、本プロポーザルにおいては、生徒のホームルーム教室について既存校舎を活用することとして提案してください。
7	音楽科の生徒の普通教室(3学年×1クラス)は音楽科棟に含むということで良いか。	提案の範疇とします。
8	普通科、音楽科の生徒は渡り廊下を使用し既存の特別教室(特別教室棟)を使用すると考えて宜しいか。	新しい施設と既存の施設の接続は必要になります。
9	普通科、音楽科、それぞれに職員室が必要か。また、面積の想定があれば教えてください。	職員室は必要です。面積については提案の範疇とします。
10	音楽科棟に必要な練習室・レッスン室・ソルフェージュ室・音楽室の部屋数は適宜提案で宜しいか。	貴見のとおりです。
11	新棟を建てた際でも、生徒たちの昇降口へのアプローチは正門からが良いか。昇降口を別途、敷地北側に配置ということも考えられるか。	新しい施設に関わらず、小諸駅方面から通学する生徒が多いため、多くの生徒のアプローチは現在の正門になると考えます。
12	音楽科、普通科の用途ごとの必要面積が漠然としておりイメージを掴みづらいため、新築で必要とする用途ごとの面積表などあればお示しください。	新しい施設で必要とする諸室の面積等の詳細は、基本計画の中で検討していきます。

一次審査書類に関する質問・回答

8/25、26に受付けた質問は赤字

No.	質疑	回答
13	体育館が音楽ホールの機能を兼ねることは可能か。	兼ねることはできません。
14	現在の小諸商業高校には空き教室があるのか。空き教室がどの教室か教えていただきたい。	使用頻度の多少はありますが、全く使用していない教室はありません。
15	現在の小諸高校の教室配置図を開示いただきたい。	別添「小諸高等学校教室配置図」をご覧ください。
16	現在の音楽ホールの使われ方や使う頻度を教えていただきたい。	音楽科の通常使用（各種レッスン、実技試験、発表会等）に加え、校内外の会議や集会、文化祭等の行事で年間120日ほど使用しています。
17	提示いただいた小諸商業高校の教室配置図に文字が読めない部分があるので、鮮明なデータを開示いただきたい。	別添「資料7（修正）」をご覧ください。
18	グラウンドと既存校舎の間の擁壁の構造がわかる資料を開示していただきたい。	現時点で図面は提示できませんが、別添「現地写真」をご覧ください。
19	既存校舎の渡り廊下は、混合教室棟／特別教室棟、管理混合教室棟と構造的に一体になっているか、あるいはエキスパンションジョイントで構造的に切り離されているか。	渡り廊下と各棟は構造的に分離されています。
20	既存校舎の混合教室棟／特別教室棟、管理混合教室棟、渡り廊下の竣工図一式と構造計算書も含めた確認申請図書一式は資料として残っているか。	図面の所在は確認できていますが、計画通知関係図書については確認できていません。
21	既存校舎の混合教室棟／特別教室棟、管理混合教室棟、渡り廊下は耐震診断を受けているか。	混合教室棟／特別教室棟、管理混合教室棟、渡り廊下について耐震診断はしていません。なお、資料1のとおり全棟新耐震基準の建築物です。
22	グラウンド東側にある高さ約3m長さ100m程度の擁壁の実施図等は資料として残っているか。	図面の所在は確認できています。
23	現小諸高校音楽棟の使い方について ・ソルフェージュ室と音楽室1のカリキュラム上での使い分けはどのような違いがあるか。	音楽室1は、普通科の授業でも使用していますが、その他の施設は音楽科だけが使用しています。

一次審査書類に関する質問・回答

8/25、26に受付けた質問は赤字

No.	質疑	回答
24	部室棟①について ・既存の部室数、使用状況による空き部屋数を教えて頂きたい。	部室数は18あり、空き部室はありません。
25	弓道場の床面積は、設定されている上限14,400㎡には含まれないと考えて良いか。 また、新校舎として整備する学校施設の延べ床面積3,300㎡に弓道場は含まれていないようだが、含まないということで良いか。	貴見のとおりです。
26	「(資料7)小諸商業高等学校教室配置」に関して、データ内の文字が小さくつぶれてしまっているため判読できない箇所が多々ある。全ての室名がわかる資料をいただけませんか。	別添「資料7(修正)」をご覧ください。
27	既存校舎とグラウンドの間に擁壁があるが、擁壁の築造年数はどの程度か。	約35年前に築造しました。
28	各校舎、施設の建物高さをお知らせいただけないか。	第二体育館：11.85m、卓球室：5.51m、器具庫：4.08m、管理混合教室棟：18.49m、混合教室棟/特別教室棟：21.9m(塔屋含む)、合宿所：7.85m、昇降口音楽棟：9.77mです。また、部室①：8m程度です。
29	既存小諸商業高校にある「会計システム科」はなくなるということでよろしいか。	現在検討中です。
30	敷地北西角に空き地があるが、その場所に部室①を移動するなどの空地利用は可能か。	部室①などの除却を伴う配置の変更については、合理的かつ経済的な範囲であれば可能です。
31	既存校舎内にエレベーターはあるか。ある場合、位置をご教示いただきたい。	既存校舎内にエレベーターは設置していません。
32	第二体育館移設に伴い、既存校舎から第二体育館への渡り廊下が不要となった場合は、除去対象としてもよいか。	ご質問の場合、除却していただいて構いません。